

あかつかやま

2015年8月 No. 58



水浴びをするミニブタ（ココア）

CONTENTS

・ 特	集	動物たちの暑さ対策	岩田麻衣子	2
・ 付	録	発見！あかつかやま		4
・ 園長の散歩道		21年のあゆみ⑥	清川民啓	5
・ 報	告	豊川市小中学校教員初任者研修		5
・ イベント		秋の“ぎよ長”の水族館		6

特集



動物たちの暑さ対策

夏本番！！暑い日が続いていますね。今回は、アニアニまあるの動物たちが、どのように暑い夏を乗り切っているのかを大公開します。始めに、ここ数年の赤塚山公園の7月から8月までの最高気温の平均は、36.9度でした。この数字から赤塚山公園がとても暑いことが分かりますね。

いろいろな日陰 動物たちも、直射日光にあたっていると、熱中症になることがあります。そうならないために、動物を飼育している施設にはいろいろな日陰があります。アニアニまあるにはどんな日陰があるか見てみよう！

畜舎の日陰

さんさん広場に日陰が出来るように、考えて作りました。



木陰

大きな木の下は、とても涼しそうです。



ビーチパラソル

使っている場所は、白い砂浜ではなく・・・。



サンシェード

手作りの日陰！意外に涼しいんです。



涼を求めて 暑さが苦手な動物たちには、氷のプレゼントをします。氷をもらえる動物は、ウサギとモルモットとミニブタです。動物たちに合わせて、いろいろな方法で氷をプレゼントします。また、ミニブタにはプールのプレゼントもあります。

ウサギとモルモット

からだを冷やすために、大きな氷をあげます。足を乗せたり、寄り添ったり、涼しそうです。



ミニブタ

トロ箱に水を入れて、プールを作ります。プールでは顔をつけたり、ゴロンとしたり楽しそうに遊びます。



食べ物に注目 特に暑さに弱いミニブタには、水分の多い野菜をあげます。
また、ヤギとポニーとロバには、飼育員特製ドリンクをあげます。

ミニブタ

キュウリ、ナス、トマトなどすくすくファームで育てた夏野菜をあげます。また、スイカもあげます。スイカジュースを凍らせてあげると、ガリガリと楽しそうに食べます。



ヤギとポニーとロバ

飼育員特製ドリンクをあげます。ゴクゴクと、一気に飲み干します。また、1年中置いてある塩のブロックは、暑い夏は特によくなめています。塩分補給は大切です。



室内展示

一番暑さが苦手な、ハムスターとフェレットは、温度管理された部屋で過ごします。春や、秋の過ごしやすい季節のときは外の畜舎で展示をしています。



飼育スタッフも暑いときは、ミストで涼んでいるよ。

特製ドリンクは、お酢と砂糖、ハチミツで作るよ。みんなゴクゴク飲んでいるね。

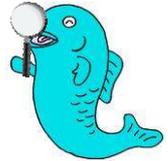


番外編

アニアニマあるの出入り口には、ヒト用にミストが設置されています。動物たちだけでなく、暑い中来てくれたみなさんにも涼を感じていただけます。

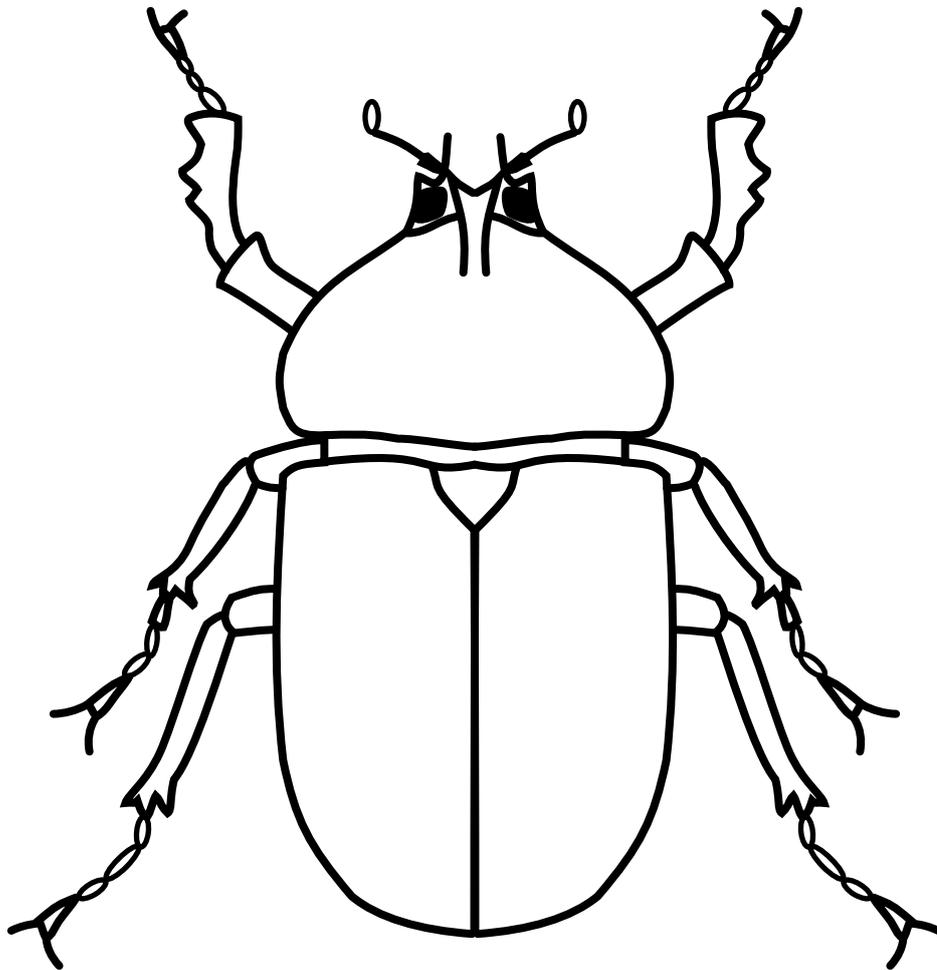


動物たちの暑さ対策はいかがでしたか。動物たちも、私達と同じように水分補給や日陰で休む事がとても大切なのが分かってもらえたと思います。暑い夏でも、動物たちに元気に過ごしてもらるように、飼育員は日々格闘しています。アニアニマあるにお越しの際は、今回の特集の内容に注目して周ってみると、また違った動物の姿を発見できるのではないのでしょうか。まだまだ暑い日は続きますが、みなさんも体調管理に気をつけて夏を楽しんでください。飼育員 岩田麻衣子



こうえん^{へん}編 ~ カブトムシ ~

したの えに つのを かいて、 カブトムシの オスを
かんせいさせましょう。(ヒント: カブトムシが みつからない
ときには、 みやいけエリアに いて みよう。)



園長の散歩道

21年の歩み⑥

みなさん、こんにちは。赤塚山公園園長の清川民啓です。今年の夏は、ことの外暑さが厳しいように感じられます。来園者のみな様には、熱中症等にお気をつけいただき、当園を楽しんで下さい。

さて、あかつかやま 53 号から 57 号で、当園の施設を設立頃に説明をいたしました。今号からは、ここで働く職員やその仕事についてご紹介をいたします。

当園で働く職員は、22 歳の若い職員から 66 歳の中老年までの 20 人です。主な仕事の分担は、ぎょぎょランド・アニアニまあるで、魚や動物の飼育に携わる飼育員が 9 人、園内で樹木のせん定・花木の栽培・草刈り・清掃等に従事する職員が 4 人、ぎょぎょランド事務室で、予算の執行や職員の給料等の支払いをする内部事務職員が 3 人、市民のスクエアの受け付けや、窓口対応にあたる職員が 3 人、そして園長です。勤務日数は、飼育員が週 5 日勤務、それ以外の職員は原則週 4 日勤務です。

それでは最初に、ぎょぎょランド・アニアニまあるで働く飼育員と、その仕事について紹介します。飼育員 9 人の内訳は、男性 4 人・女性 5 人、年齢は 22 歳から 42 歳までで、平均年齢は 32 歳です。主な仕事は皆さんよくご存じだと思いますが、1 年 365 日、飼育員の内誰かが出勤し、魚・動物にエサを与え、水槽・畜舎等を清潔に保つことです。

もう一つ大切な仕事は、来園者の方等に魚や動物について、楽しく興味を持ってもらうことです。その為に当園では、日ごろから「ぱくぱくタイム」・「コイのエサやり」・「ぎょぎょトーク」・「ワクワク工房」・「ヤギ、ポニー、ウサギ、モルモットのふれあい(モルモットの抱っこ)」等の活動を年間を通して行っています。又、季節毎に、「ぎょぎょランドの生き物とふれあおう」・「赤塚山公園クイズ」・「サマースクール」・「ぎょぎょランドバックヤード見学」・「カブトムシのふれあい」・「夜の水族館」・「ミニブタのおたんじょうび会」等の行事を随時開催しています。

上記の活動や行事には、親子であるいは祖父母とお孫さんと、というように世代を超えて参加して下さる方が多くあります。その方たちが、和気あいあいと楽しんでいるのを拝見することは、公園を預かる者として大変嬉しく思いますし、当園のコンセプトである「三世代交流」が実践されており、感謝の念でいっぱいです。(以下次号)

報告

豊川市小中学校教員初任者研修 社会奉仕体験活動



今年も 7 月 23 日、24 日、27 日、30 日、8 月 3 日に豊川市内小中学校の初任の先生が赤塚山公園で奉仕活動をしてくださいました。38 人の先生が猛暑の中、汗をかきながら園内の清掃、濾過槽掃除、踏み台作り等の作業にあたってくださいました。ありがとうございました。



イベント

秋の“ぎょ長”の水族館

GYO GYO LAND

9月19日(土)～9月23日(水) 午後5:00～8:00

〈内容〉 午後5:30に電気を消します。

光る魚のぬりえの展示やクイズラリーを行います。

※ 懐中電灯を持ってきてね。

行事・イベントの報告

平成27(2015)年6月～

平成27(2015)年7月

- 6/1 花しょうぶまつり ～6/20
- 6/4 豊川市立御津北部小学校4年生
35人 出前授業「ウサギの飼い方」
- 6/10～ 特別展示「幸運のウナギ」
- 6/11 豊川市立八南小学校1年生114人
ふれあい
- 6/12 豊川市立天王小学校3年生44人
出前授業「ニワトリ」
- 6/12～6/22 特別展示「ハウネンエビ」
- 6/13 梅ジュース作り1回目30人参加
- 6/14 梅ジュース作り2回目36人参加
- 6/15 CBC「イッポウ」取材
- 6/16 メーテレ「ドデスカ!」生放送
- 6/16～18 豊田市立豊南中学校2年生1人
職場体験
- 6/19・7/13 豊川市立平尾小学校3年生42人
出前授業「川の生き物調べ」

- 6/23～25 豊橋市立前芝中学校2年生1人
職場体験
- 6/24 設楽町立清嶺小学校3・4年生7人
レクチャー
- 6/29 豊川市立平尾小学校2年生53人
出前授業「さかなとり」
- 7/1～6 七夕飾り
- 7/6 豊川市立八南・千両小学校特別支援
学級22人ものづくり
- 7/8 豊川市立長沢小学校特別支援学級
3人ふれあい
- 7/22 豊川市環境課子ども環境体験ツアー
25人ガイドツアー
- 7/23,24,27,30 豊川市教員初任者研修
- 7/24 バックヤード見学 第1回目
1回目11人、2回目10人
- 7/29 サマースクール ～生き物の看板を
作ってみよう～第1回10人
- 7/31 バックヤード見学 第2回目12人

動物取扱業に関する表示

氏名又は名称：豊川市長 山崎 実

登録番号：動康第119号

事業所の名称：豊川市赤塚山公園

登録年月日：平成18年9月28日

事業所の所在地：愛知県豊川市市田町東堤上1-30

有効期間の末日：平成28年9月27日

動物取扱業の種別：展示

動物取扱責任者：前田 民男

編集・発行

あかつかやま No. 58 2015/8/15

豊川市赤塚山公園

〒442-0862 豊川市市田町東堤上1-30

TEL(0533)89-8891 FAX(0533)89-8892

次号は 10月15日発行です。